

第57月回 俳句を楽しむ会

「かわせみ会」 会報

- 1 開催日 2023年 3月23日 13:00～ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 2 参加人数 ・男性8名・女性2名 計10名
- 3 今回の季語 三月(弥生)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 *写真をみて一句! を試行してみる。



鈴鹿の森公園(枝垂れ梅)

- ・木の芽晴れ陽ざしに緩む暇かな
- * 舞い散りて波間に漂う花筏
- ・老木に寄り沿う椿花散らす
- ・受験子に気を揉親と爺婆と
- ・春爛漫 WBC世界一
- ・巫女舞いて紅梅かかけ都守護
- * 琵琶の湖風の水面に桜路
- * 水繋ぐ瀬田・宇治淀の街うらら
- ・部屋の中明るくなるなりひな祭り
- ・菊根分け土のめぐみをほぐしつつ
- ・お松明御守りの炭ぼつけ入れ
- ・線香のかおりをえらぶ彼岸かな
- ・妻の医者の一言葉咲く
- ・春うららよどむ布団に妻の声
- ・老夫妻出すは二つの内裏びな
- ・息を飲む枝垂るる梅と青い空
- ・春雨やレールの響き落としめる
- * 風やみて琵琶湖にうつる桜かな
- * 山を降り靴脱ぐ先に山桜
- * 咲き満ちて湖面へ枝垂る桜かな

5 講評・添削 披講: 東さん

1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ

・木の芽晴陽ざしにゆるむ まぶたかな
 ↳晴れ ↳緩む ↳暇

・ボランティア仮設の子らと桜道

☆具体的な実施(行事)内容を表現した方が良いのでは!

・春爛漫 WBC 世界一 ⇔ ・WBC大歓声の春日本
 <ダブルピーシー> 上の句は5文字を越えても良い!

俳句:7音 ⇔ 短歌:3文字

・巫女舞いて紅梅かかけ都守護 <ミヤコシュゴ>
 読み方見直し ⇒ <ミヤコモリ> の読み方が良いのでは!

2) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!

・春うららよどむ布団に妻の声

※1;春の季語 ※2;冬の季語

・老木に寄り沿う椿花散らす ⇒ 落ちる の表現が良いのでは!
 椿花;花が落ちる ☆山茶花;花びらを散らす

3) 字余り・字足らず

・部屋の中明るくなるなりひな祭り

8文字 ⇔ 字余り!

・息を飲む枝垂れ梅と青い空

6文字 ⇔ 字足らず! ⇒ 枝垂るる梅と

*写真で一句!

兼題: 奥琵琶湖の春



選外句

- ・父母寝るやすらぎ古郷春の京
- ・春めきて機嫌上々血圧も
- ・古都の花こもればあびる梅の花
- ・WBC大歓声の春日本
- ・ボランティア仮設の子らと桜道
- ・多様性孫皆男児ひなまつり
- ・雨上り草の芽吹の一斉に
- ・声高く小さき子らの卒業歌
- * 春の日を受け湖面はキラキラと
- * 波高し京大部活桜散る
- * 春の日の夕日に琵琶湖平らかに
- * 咲きほこる河津桜にコロナ散る
- * 悠々と湖面を渡る桜かな

6 次回(#58)開催日 2023年 4月 27日 13:00～(15:00) 第4木曜日

兼題: 四月(卯月)の季語全般

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

写真: 舞洲のネモフィラ

注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること!

歳時記を参考に!

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ